

平成28年白川町議会第4回定例会会議録（第2日）

1. 応招年月日 平成28年12月16日（金）午後3時45分 白川町役場 議場

2. 本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名者の指名

日程第2 議第53号 平成28年度白川町一般会計補正予算（第4号）

議第54号 平成28年度白川町簡易水道特別会計補正予算（第2号）

日程第3 閉会中における議会運営委員会の継続調査について

3. 出席議員 1番 藤井宏之君、 2番 服部圭子君、 3番 今井昌平君、
4番 嶋田有康君、 5番 渡邊昌俊君、 6番 鈴木正次郎君、
7番 細江茂樹君、 8番 安江孝弘君、 9番 加藤邦之君

4. 欠席議員 なし（全員出席）

5. 説明のために出席した者の職氏名

町長	横家敏昭君、	副町長	佐藤滋君、
教育長	瀬瀬政昭君、	総務課長	今井智也君、
企画課長	佐伯正貴君、	町民課長	安江寿一君、
保健福祉課長	高木昇君、	農林課長	伊佐治優君、
建設環境課長	今井俊君、	教育課長	嶋崎恒典君、
会計管理者	安江文郎君		

6. 職務のために出席した者

事務局長	杉山哉史君、	書記	今井由美君、
書記	多賀昇君		

7. 会議の経過

（議長 9番 加藤邦之君）

○ 議長 本日は、予算審査常任委員会に引き続き定例会を開催しましたところ、全員参加していただきありがとうございました。それでは、これより始めたいと思います。

○ 議長 なお、本日の会議中、広報担当職員による写真撮影を許可しておりますので、よろしく申し上げます。

○ 議長 ただいまの出席議員は、全員であります。よって会議は成立しました。

○ 議長 ただいまから本日の会議を開きます。

◇日程第1 会議録署名者の指名

○ 議長 日程第1「会議録署名者の指名」を行います。

○ 議長 会議録署名者は、白川町議会会議規則第119条の規定により議長において、

3番 今井昌平君、4番 嶋田有康君を指名します。

◇日程第2 議第53号 平成28年度白川町一般会計補正予算（第4号）

議第54号 平成28年度白川町簡易水道特別会計補正予算（第2号）

- 議長 日程第2 議第53号「平成28年度白川町一般会計補正予算（第4号）」、議第54号「平成28年度白川町簡易水道特別会計補正予算（第2号）」以上、2件については、15日の本会議において、予算審査常任委員会にその審査を付託しておりますので、常任委員会の審査結果について委員長の報告を求めます。予算審査常任委員会委員長 今井昌平君。

（予算審査常任委員長 今井昌平君 登壇）

- 予算審査常任委員長 白川町議会予算審査常任委員会議案審査報告をいたします。予算審査常任委員会に付託された平成28年度白川町一般会計補正予算（第4号）及び平成28年度白川町簡易水道特別会計補正予算（第2号）について、審査の結果を報告します。

本委員会は12月16日、委員全員の出席のもと、執行部から詳細な説明を受け、活発かつ慎重な審議を行った結果、全員の賛成をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

今回の補正予算では、今年度計画されている事業を推進していく上で当面必要となった費用を計上されているほか、新たに地方創生拠点整備事業や林道整備、学校のトイレ修繕などに取り組みされており、住民の要望に応じた予算が適切に措置されていることを認めるものであります。事業の実施に当たっては、関係地域、団体との協議を深め、より効果的な推進を図られるようお願いします。

平成28年度も残り3ヶ月余りとなりました。今回の補正予算に計上された事業はもちろんのこと、当初予算事業についても今一度精査され、早期の事業実施や計画的、かつ効果的な予算執行を図られ、一層の事業効果が現れるよう努められることをお願いし、予算審査常任委員会の議案審査報告とさせていただきます。

- 議長 委員長に対する質疑を省略し、討論を行います。

まず、本案に対して反対の討論を許します。

（「なし」の声あり）

- 議長 次に、本案に賛成の討論を許します。

（「賛成」の声あり）

- 議長 討論を終わります。採決します。

議第53号「平成28年度白川町一般会計補正予算（第4号）」に対する委員長の報告は、可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに、賛成の諸君の起立を求めます。

(起立全員)

○ 議 長 起立全員であります。よって、議第53号「平成28年度白川町一般会計補正予算(第3号)」は、委員長報告のとおり可決しました。

○ 議 長 議第54号「平成28年度白川町簡易水道特別会計補正予算(第2号)」に対する委員長の報告は、可決であります。本件を委員長の報告のとおり決することに、賛成の諸君の起立を求めます。

(起立全員)

○ 議 長 起立全員であります。よって、議第54号「平成28年度白川町簡易水道特別会計補正予算(第2号)」は、委員長報告のとおり可決しました。

◇日程第3 閉会中における議会運営委員会の継続調査について

○ 議 長 日程第3「閉会中における議会運営委員会の継続調査について」を議題とします。

議会運営委員長から所管事務のうち、白川町議会会議規則第75条の規程によって、お手元に配付しました申出書のとおり、閉会中における継続調査の申し出があります。

お諮りします。委員長から申し出のとおり、閉会中における継続調査とすることに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議 長 ご異議なしと認めます。よって、委員長から申し出のとおり、閉会中における継続調査とすることに決しました。

○ 議 長 以上をもって、本定例会に付議された案件は全て議了いたしました。

お諮りします。今期定例会は、本日をもって閉会としたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議 長 ご異議なしと認めます。よって本定例会は、本日をもって閉会とします。

○ 議 長 ここで、町長から発言の許可を求められていますので、これを許します。町長。

(町長 横家敏昭君 登壇)

○ 町 長 今年も後残すところ2週間そこそことなっておりまして、昨日、そんな状況の中で、CCネットの新年のあいさつの取材を受けました。その中で申し述べさせていただきましたのは、ゆく川の流りは絶えずして、しかも、もとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。世の中にある人とすみかと、また かくのごとし。という鴨長明の方丈記の一節でございますけれども、この世の無常と儚さが、こう年を取るたびに身に染みってくるようなそんな思いの昨今でございます。

それとは話がちょっと変わりますけれども、先般、私どもの町にかつて縁のあ

った方でございますけれども、その方が表された本に、岐阜県の柿という、そういう本を送っていただきました。その中に白川町の柿の部分が少し載っておりますし、それから私どもが普通のいろんな形の中で柿の話しをさせてもらう中で、興味のあるというか、馴染の深いなというのがありましたので、この場を借りて少し紹介をさせていただいて、私のあいさつに代えさせていただきたいというふうに思います。

万賀という柿がございます。これは細長い柿でございますけれども、これの発祥の地が加子母村の万賀という所で採れたので万賀と言うそうでございます、これが岐阜県に、相当至る所に作ってあるというか、生えとるとかということなんです、その昔、戦後間もなくは、その万賀の柿を使って柿の漬物を作ったんですが、それが唯一私どもが育つときもそうでしたんですけれども、それがおやつであり、ちょうど今頃食べるといったそういったものでした。この万賀を、もう一回漬物にしたらどうだというような、そんな話もいただきましたし、それから木練という品種、木が練ると書くそうですけれども、小さな甘柿でございます。それから猩々、妙丹というような、いつも我々が使っておるその言葉が、私どもはこれは地方の言葉ばっかだと思っておったんですが、これが標準語だということでございました。そんな感動を、この石垣さんという人からいただきましたので、皆さん方に紹介させていただきまして、今定例会の閉会の御礼のあいさつに代えさせていただきたいと思います。本当にありがとうございました。

○ 議長　それでは、今年も2週間ということですが、万賀を食べて元気に良い正月を迎えていただきたいというふうに思います。

これをもって、平成28年白川町議会第4回定例会を閉会いたします。どうぞご苦労さまでした。

(午後3時54分　了)

上記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

議 員

議 員